

2026年7月29日

各位

証券会員制法人 福岡証券取引所
市場部

パブリック・コメントの実施について

本所は、下記の要領で、パブリック・コメントの募集（規則の制定又は改廃についてのご意見募集）を実施することといたしましたのでお知らせします。

記

1. パブリック・コメントの内容

売買制度の見直しについて

2. 意見提出方法等

(1) 募集期間：2026年7月29日（水）～2026年8月19日（水）

(2) 提出方法：郵送、ファクシミリ、E-mail

(3) 提出先

① 郵送の場合：〒810-0001 福岡市中央区天神2-14-2

証券会員制法人 福岡証券取引所 総務部

② FAXの場合：092-713-1540

③ E-mailの場合：pc@fse.or.jp

3. 公表資料の入手方法

本所ホームページ（URL <https://www.fse.or.jp/>）及び本所窓口での配布

4. 意見等処理方法

提出期限の翌日以降、本所ホームページに掲載いたします。

以上

【問い合わせ先】

証券会員制法人 福岡証券取引所 市場部

TEL (092) 738-3810

売買制度の見直しについて

2026年7月29日

証券会員制法人福岡証券取引所

I 趣旨

本所では、終値形成の透明性向上を目的として、本所が利用している東京証券取引所の売買システム `arrowhead` の2024年11月のシステム更改とあわせて、午後立会の売買立会終了時の売買においてクロージング・オークション制度を導入しました。

今般、東京証券取引所においては、多様な市場関係者で構成するワーキング・グループ（WG）を設置し、最近の売買制度の見直しにかかる効果検証や更なる制度改善に向けた検討を行い、2026年4月に「売買制度ワーキング・グループ報告」を公表しており、本WGにおける検討結果等を踏まえ、現物市場の更なる機能強化を図る観点から売買制度の見直しを行うこととされております。

こうした状況を踏まえ、本所においても、売買制度の見直しを行います。

具体的には、終値形成の早期化やボラティリティの抑制等を目的として、クロージング・オークションにおいて大引けの板寄せ時刻を毎営業日ランダムに決定するランダムクローズの仕組みを導入します。また、投資家や会員の利便性の向上等を目的として、株価水準に応じた呼値の単位の適正化を図ります。

II 概要

項 目	内 容	備 考
1. クロージング・オークション制度の改善（ランダムクローズ方式の導入）	・ 午後立会の売買立会終了時の売買においてクロージング・オークションを実施する銘柄について、毎営業日午後3時29分30秒から午後3時30分までのランダムな時刻に大引けの板寄	・ 現在と同様、売買システムによる売買以外の売買が行われる債券及び転換社債型新株予約権付社債券はクロージング・オークションの対象外です。 ・ 板寄せ時刻に関わらず、立会外取引（単一銘柄取引

項 目	内 容	備 考
	せを実施することとします。 ・毎営業日における板寄せ時刻は、クロージング・オークションを実施する全ての銘柄について同時となります。 ・注文受付時間（プレ・クロージング）においては、大引けの板寄せ時刻まで新規注文の発注、注文値段・数量の変更又は取消しが可能です。	及び終値取引）の開始時刻は午後３時３０分からとします。 ・現在、「クロージング・オークションにおける注文取消し等の重点監視について」に基づき実施している不適切な発注形態への対応については、ランダムクローズの導入後も継続します。 ・終値形成の更なる透明性向上の観点から、プレ・クロージングにおける予想対当値段及び予想対当数量の配信を東京証券取引所の相場報道システムFLEXにて行います¹。
2. 呼値の単位の適正化	・本所に上場する全ての株券（投資信託受益証券等を含む）について、新たな呼値の単位として呼値テーブルCを適用します。	

¹ 予想対当値段及び予想対当数量は前場及び後場寄付き前の５分間においても同様に配信を行います。

項 目	内 容	備 考
	・当該適正化に伴い、新たに1円未満の呼値の単位が発生することになります。なお、立会外分売及び立会外取引（単一銘柄取引、終値取引及び自己株式立会外買付取引）においても新たに1円未満の呼値が可能となります。 ・売買単位が1株（口）の銘柄（※）については、円未満の約定が発生しないよう専用の呼値テーブル（呼値テーブルO）を適用します。 ※R E I Tが該当します。	・株価の下限は1円とし、1円未満の指値注文は受け付けないものとします。 ・呼値テーブルの詳細については、別紙を参照ください。 ・各銘柄に適用される呼値テーブルは、現在と同様、前営業日夕方のF L E X（翌日銘柄情報）でも配信を行います。

Ⅲ 実施時期（予定）

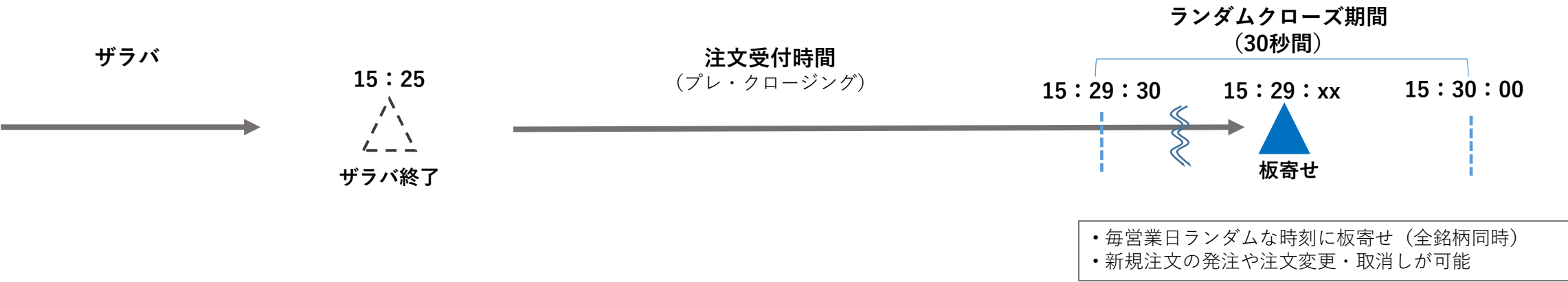
1．については2027年度第3四半期を目途に、2．については2026年度第4四半期を目途とし、本所及び会員における対応状況等も踏まえて決定します。

以 上

クロージング・オークション制度の改善（ランダムクローズの導入）

ランダムクローズの実装イメージ

項目	概要
期間	・ 15:29:30から15:30:00までの30秒間
板寄せ時刻	・ 上述の30秒間のうち、毎営業日、ランダムクローズ期間中のランダムな時刻に板寄せを実施（大引けのみ） ・ クロージング・オークションを実施するすべての銘柄について、板寄せ時刻は同時とする
注文種類による制限	・ 注文種類による制限は行わず、大引けの板寄せ時刻まで新規注文の発注や注文値段や数量の変更・取消しが可能*
予想対当値段の配信	・ プレ・クロージングにおいて、透明性向上の観点からIEP（予想対当値段:Indicative Equilibrium Price）/IEV（予想対当数量:Indicative Equilibrium Volume）を配信



呼値の単位の適正化

株価					現行の呼値の単位	見直し後の呼値の単位	
						呼値テーブルC※	呼値テーブルO※ (売買単位1口)
	～	100円	以下		1円	0.1円	1円
100円	超	～	500円	〃	1円	0.5円	1円
500円	〃	～	1,000円	〃	1円	1円	1円
1,000円	〃	～	2,000円	〃	1円	2円	1円
2,000円	〃	～	3,000円	〃	1円	5円	1円
3,000円	〃	～	5,000円	〃	5円	5円	1円
5,000円	〃	～	10,000円	〃	10円	10円	1円
10,000円	〃	～	20,000円	〃	10円	20円	2円
20,000円	〃	～	30,000円	〃	10円	50円	5円
30,000円	〃	～	50,000円	〃	50円	50円	5円
50,000円	〃	～	100,000円	〃	100円	100円	10円
100,000円	〃	～	200,000円	〃	100円	200円	20円
200,000円	〃	～	300,000円	〃	100円	500円	50円
300,000円	〃	～	500,000円	〃	500円	500円	50円
500,000円	〃	～	1,000,000円	〃	1,000円	1,000円	100円
1,000,000円	〃	～	2,000,000円	〃	1,000円	2,000円	200円
2,000,000円	〃	～	3,000,000円	〃	1,000円	5,000円	500円
3,000,000円	〃	～	5,000,000円	〃	5,000円	5,000円	500円
5,000,000円	〃	～	10,000,000円	〃	10,000円	10,000円	1,000円
10,000,000円	〃	～	20,000,000円	〃	10,000円	20,000円	2,000円
20,000,000円	〃	～	30,000,000円	〃	10,000円	50,000円	5,000円
30,000,000円	〃	～	50,000,000円	〃	50,000円	50,000円	5,000円
50,000,000円	〃	～			100,000円	100,000円	10,000円

※呼値テーブルC、呼値テーブルOについては、東京証券取引所の見直し後の呼値テーブルと同じものです。